

日弁連貧困問題全国キャラバン

「全ての人が人間らしく豊かに生活するために～連続市民シンポジウム」

現代の貧困のリアル

みんなが生きやすい社会にするために

日時

2024年3月2日 土

13:00～15:00(開場12:30)

場所

かでのアスビックホール

札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7 1階

参加費

無料

YouTubeによる
ライブ配信も行います。



<https://www.youtube.com/watch?v=fuubJve7Ssg>

近年、私たちの生活は大きく変化してきています。新型コロナウイルスの感染拡大、円安、物価高…これらすべてが相まって、生活が苦しくなったと感じる人は本当に増えています。

これまで、こうした生活状況の悪化に対しては、生活保護がセーフティネットの役割を果たしてきました。生活保護が必要となる状況に陥る可能性は誰にでもあります。

生活保護のこと、もう少しだけ知ってみませんか？

講演

「私たちが生きやすくなるためのABC」

講師 竹信三恵子 さん

ジャーナリスト、和光大名誉教授

1976年、朝日新聞社に入社。同社編集委員兼論説委員、和光大学教授などを経て2019年4月から現職。2009年、非正規労働問題やワーキングプア問題などの報道活動に対し貧困ジャーナリズム大賞。著書に『ルポ雇用劣化不況』（岩波新書）、『賃金破壊～労働運動を「犯罪」にする国』（旬報社、日隅一雄賞特別賞）など。最新刊に『女性不況サバイバル』（岩波新書）。



報告

- ①日弁連からの報告
- ②生活保護利用者の声

主催：札幌弁護士会

共催：日本弁護士連合会、北海道弁護士会連合会

お問合せ

札幌弁護士会

TEL 011-281-2428